

胃ろう造設術を受けられる(

様) 浜松南病院 3 F 担当医師 () 担当看護師 ()

日時	/	/	/	/	/
	入院前日まで	入院当日	造設前	造設後	造設後1日目
目標	患者及び家族が入院手術の必要性が理解でき同意している。 事前検査がスムーズに行える。	患者及び家族が入院の必要性が理解できる。	患者及び家族が手術の必要性が理解でき同意している。 手術前準備が整う。	著明な出血がない。 バイタルサインが安定している。	著明な出血がない。 バイタルサインが安定している。
処置	口腔ケアを行い口腔内を清潔にします。 	採血、レントゲン、心電図、CTの検査を行います。看護師より手術について説明します。 口腔ケアを続けます。	義歯をはずし、口腔内を清潔にします。病衣に着替えます。 時計、ヘアピン、メガネは外していきます。		医師による診察、消毒を行います。
点滴 内服			10時より点滴を行います。 医師より特別な指示のある薬のみ内服していただきます。		24時間点滴があります。
活動 清潔	安静度に制限はありません。 造設前までに入浴またはシャワーを行います。			ベッド上安静です。	ベッド上安静です。 体を拭きます。
食事	特に制限はありません。		朝より絶食です。		医師診察後、水より注入開始します。水100mlを3回行います。
排泄	特に制限はありません。			ベッド上でお願いします。	
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外来受診時、医師より胃ろう造設の必要性や合併症などについて説明をし、同意書にサインしていただきます。 ・ 看護師より、入院前の状況などについてお話を伺います。その後、腹帯など必要物品や造設術前後の経過についての説明をします。ご協力お願いいたします。 ・ 患者さんの状態により、予定が変更になることがあります。ご了承ください。 ・ ご質問など何か不明な点があれば、医師または看護師にお尋ねください。 				

日時	/	/	/	/	/
	造設後2日目	造設後3・4日目	造設後5日目	造設後6日目	造設後7日目以降（退院可）
目標	感染症状がみられない。 出血がない。 バイタルサインが安定している。	感染症状がみられない。 出血がない。疼痛が軽減する。 介護者が在宅管理方法を理解できる。	疼痛が軽減する。 介護者が注入方法を実施できる。	疼痛が軽減する。 介護者が注入方法を実施できる。	疼痛が軽減する。 介護者が注入方法を実施できる。
処置	傷口を清潔にします。			抜糸します。	
点滴	1本点滴し、終了となります。				
内服	内服は通常どおりとなります。				
活動 清潔	ベッド上フリーです。 体を拭きます。	3日目よりフリーです。4日目よりシャワー可となります。			入浴可です。
食事	注入食を3回行います。				
排泄	ベッド上でお願いします。	3日目よりフリーですが状態に応じて対応いたします。			
備考	<ul style="list-style-type: none"> 退院後ご自宅へお帰りになる方には、造設後3・4日目より退院に向けた指導が始まります。また退院前に一度サービス担当者会議を開催します。詳しくは看護師にお尋ねください。 胃ろう造設に関する注意事項、注入トラブル時の対処方法、定期交換の必要性、時期などについてはお渡しする胃ろうケアガイドをご参照ください。 問題がなければ造設後7日目以降に退院となります。医師より許可が出ましたら、お早めにお知らせします。 入院費概算1割負担の場合（平均オムツ代込み）：約38,000円 				

